

学校だより

生き抜く力

12月号

地域と連携し、「今を精いっぱい
生きる」生徒を育む学校

狭山市立柏原中学校

TEL 2954-5073

こんな取組をしています

校長 田中茂樹

今年も残り1か月となりました。平年より暑かった10月が過ぎた途端、その暑かった分も手伝ってか11月はめっきり寒くなりました。今年は季節外れの台風が来るなど気候に大きな変化があったように思います。今月は長期予報では平年より寒くなるというしております。生徒ともども体調管理に気を付けたいと考えています。

さて、本校では一昨年から「学校朝会」の校長講話を聴いてそれをまとめるという取組を行っております。

1年生は、あらましを、2年生は、話の内容を、3年生はそれに対する感想や意見を書くようにしています。始めた当初はどのくらい聞き取ってくれているのか心配しながらの取組でしたが、取組を進める度に子ども達が真剣に聴いてくれているのがよくわかります。私もなるべく的を絞って話をするようにしているのですが、力不足もあり、毎回額に汗をかきながら話をしています。

この取組のきっかけは小学校の校長時代でした。学校朝会するとき、いつもと違って6年生がやけにこちらを向いて集中して聴く姿に疑問を持ちました。担任に聞いたところ人の話をしっかり聴く態度を養うために、朝会后内容をまとめさせているということでした。(ちなみにその担任の先生はうちの教頭先生の奥さまです)

小学校はご存じのとおり1年生から6年生までの児童がおり、すべての児童に聴かせる話をするのにはいつも頭を悩ませていました。その経験が今に多少は生きていて、毎回工夫を凝らすようにしています。でもまだまだです。

話すことは難しく、今回の話は的が絞りきれなかったなど反省の連続です。ただ、学年が上がるにつれ、しっかり聞き取ってくれる人数が増えるので成長がわかり、「今度こそ」、「次は」と意欲がわいてきます。

体育祭や音楽会のような大きな行事とは比べようがありませんが、こんな小さな取組でもお子さんの成長がわかり、やっていたよかったと思っています。

3年生ともなると感想そっちぬけで自分の趣味・趣向と合っていると思うと私に友達のように問いかけてくる生徒もいます。「えっ」と思う反面、温かな気持ちにさせてくれます。だからと言って、全員から質問ばかりになっても困るのですが、……。今月は何を話そうか思案中です。

12月の主な行事予定

12月1日

2(月)

3(火) 学校朝会

職場体験打ち合わせ【1年】

4(水) 集金日

城ノ越環境整備【2年】

P T A一斉防犯パトロール

5(木) ブラッシング指導【1年】

6(金) 専門委員会

7(土) 家庭教育学級

「青少年への働きかけ〜川越少年刑務所の取組」

土曜寺子屋[9:00~11:00]

12月2日

9(月) III期授業開始

10(火) 生徒朝会

11(水)

12(木) 3年三者面談①

13(金) 3年三者面談②

14(土) 土曜授業日

土曜寺子屋[14:00~16:00]

12月3日

16(月) 3年三者面談③

17(火) 3年三者面談④

18(水) 3年三者面談⑤

19(木) 給食最終日

20(金) 学校朝会(冬休みの生活)

21(土) 土曜寺子屋[9:00~11:00]

12月22日

天皇誕生日

24(火) 終業式

25(水) 部活奉仕日

冬季休業日

26(木)

27(金)

28(土)

12月29日

12月30日

12月31日

1/7

※予定ですので変更になる場合がありますので、ご了承ください。